

令和4年度 1年間、ありがとうございました！

本年度も、本校教育推進にご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございました。ようやく、新型コロナウイルスの流行も下火になり、学校も落ち着きを取り戻してきました。来年度は、子供達が当たり前の学校生活を過ごせるようになることを心から願っています。ただし、まだ感染がゼロになったわけではないので、引き続き適切な感染防止対策は行ってまいります。

令和4年度 卒業式



万汗の庭の桜のつぼみも膨らみ、空でヒバリが春の歌をさえずる中、卒業生68名が小学校の課程を修了し、卒業証書を手に巣立っていきました。今年度の卒業式も昨年と同じように、新型コロナウイルス感染防止のため、ご来賓の方々、四年生以下の在校生の出席はかなわず残念でしたが、保護者の皆様、本校職員、卒業生からバトンを受け継ぐ五年生の祝福をうける中、感動の卒業式を挙



行することができました。

今年度は、学校長式辞の中で今年の卒業生には、「挑戦する人」になってほしいと言葉を贈りました。中学校へ進学しても池田小学校で学んだことを胸にますます活躍されること、教職員一同、祈っております。

4月からのコロナ対策について

3月20日付けで県及び市教育委員会から、新学期からのマスクの着用を含む新型コロナウイルスへの対応の見直しが通達され、本校もそれに沿って以下のように対応してまいります。

- 児童についてはマスクの着用を求めないことを基本とします。ただし、マスクを外すことを強要するものではないので、各ご家庭で判断ください。
- 教職員については新型コロナが、2類から5類になる5月7日までは着用し感染対策に努めます。
- 児童は登校前に健康観察を行い、発熱等の風邪症状がある場合は登校を控えてください。職員も同様の対応をします。また、5月7日までは家族に発熱等の症状がある場合、今まで通り医療機関等の診断が出るまで登校を控えてください。陽性であった場合は、濃厚接触者となります。
- 家庭での健康観察票（配付しません）への記入はしなくていいが、登校後、各学年に設置しているサーマルカメラで検温し、発熱している場合は職員室へ連絡するようにします。
- 内科や歯科など各種検診や感染リスクが高い学習活動を行う際には、今後もマスクの着用が必要となるので、必ずマスクをランドセル等に1つは待たせてください。
- 今後も、「三密の回避」「人と人の距離の確保」「手洗い等の手指衛生」「換気」の感染対策は引き続き行います。

学校アンケート ご協力ありがとうございました

保護者アンケート集計結果

令和5年2月20日
池田小学校

A:とてもそう思う B:そう思う C:あまりそう思わない D:まったくそう思わない 他:無回答その他

I 学校経営・教育活動に関するもの

1	学校の教育目標・方針や教育活動を保護者や地域にわかりやすく伝えられている。	A	B	C	D	他	9	教職員は、子どもに親身になって対応し、気楽に相談に応じてくれる。	A	B	C	D	他
		31%	60%	6%	0%	3%			54%	41%	3%	1%	1%
2	地域の人材や施設などをいかした特色ある教育活動を行っている。	A	B	C	D	他	10	子どもが楽しく学校へ通学できている。	A	B	C	D	他
		30%	56%	8%	0%	6%			62%	35%	1%	1%	1%
3	学校が保護者や地域に出す文書や連絡などは、わかりやすく時期も適切である。	A	B	C	D	他	11	授業は、楽しく分かりやすく工夫されている。	A	B	C	D	他
		41%	52%	6%	1%	1%			39%	51%	4%	1%	6%
4	学校だより・学年だよりから学校での子どもたちの生活や学校の様子がわかる。	A	B	C	D	他	12	家庭学習として適切な内容や量の宿題や課題を与えている。	A	B	C	D	他
		50%	44%	5%	0%	1%			38%	56%	3%	1%	2%
5	教職員は、連絡や相談をきめ細かく行っている。	A	B	C	D	他	13	命の大切さや人権を尊重する意識を育てようとしている。	A	B	C	D	他
		49%	42%	5%	1%	3%			32%	55%	5%	1%	7%
6	学校の施設・設備はよく整備されている。	A	B	C	D	他	14	学校は、保護者・地域の声を教育にいかそうとしている。	A	B	C	D	他
		24%	57%	14%	2%	3%			29%	56%	7%	1%	8%
7	児童の安全確保に努め、健康管理のための取組を十分行っている。	A	B	C	D	他	15	学校は保護者・地域との交流を深め、開かれた学校づくりをめざしている。	A	B	C	D	他
		38%	57%	2%	1%	2%			31%	58%	5%	0%	6%
8	教職員は、熱意をもって教育活動に取り組んでいる。	A	B	C	D	他							
		52%	42%	3%	1%	2%							

II 家庭等に関するもの

1	学校から送られてくるいろいろな文書などは、ていねいに読んでいる。	A	B	C	D	5	家庭で基本的な生活習慣がつくように努力している。(早寝・早起き・朝ごはん)	A	B	C	D
		32%	62%	5%	0%			39%	53%	7%	0%
2	子どもに、家庭学習の習慣をつけさせている。	A	B	C	D	6	子どもに、家族の一員として進んでお手伝いをさせている。	A	B	C	D
		25%	55%	17%	3%			37%	48%	14%	1%
3	子どもの様子に変化があれば、すぐ関係教職員に知らせている。	A	B	C	D	7	授業参観にはできるかぎり出席するようにしている。	A	B	C	D
		29%	59%	9%	2%			79%	21%	0%	0%
4	子どもが進んで読書をするような環境をつくっている。	A	B	C	D	8	育友会活動にできるだけ出席するようにしている。	A	B	C	D
		15%	37%	41%	7%			26%	43%	21%	10%

(集計総数) 350 名

児童アンケート集計結果

1	わたしは学校が楽しい。	A	B	C	D	他
		69%	27%	3%	1%	0%
2	わたしは友達となかよくしている。	A	B	C	D	他
		76%	23%	1%	0%	0%
3	わたしはべんきょうがわかる。	A	B	C	D	他
		41%	49%	8%	1%	0%
4	自分の考えを自分のことばで発表できる。	A	B	C	D	他
		33%	40%	21%	6%	0%
5	先生はいろいろくふうして教えてくれる。	A	B	C	D	他
		72%	26%	2%	0%	0%
6	先生は自分が努力したことをみとめてくれる。	A	B	C	D	他
		65%	31%	3%	1%	0%

7	先生たちはわたしがこまっているときに話を聴いてくれたり、たすけてくれたりする。	A	B	C	D	他
		67%	30%	2%	1%	0%
8	わたしは元気にあいさつができています。	A	B	C	D	他
		50%	36%	12%	1%	0%
9	わたしはしゆくだいをきちんとやっている。	A	B	C	D	他
		60%	32%	6%	2%	0%
10	命のたいせつさ社会のきまりについておしえてもらっている。	A	B	C	D	他
		78%	20%	2%	1%	0%
11	わたしはかぞくに学校のできごとをよく話す。	A	B	C	D	他
		51%	28%	16%	5%	0%
12	かぞくはわたしに学校のことをよくきいてくれる。	A	B	C	D	他
		61%	27%	9%	4%	0%

(集計総数) 373 名

地域住民アンケート集計結果

1	学校は、地域住民に教育目標・方針や教育活動などをわかりやすく伝えている。	A	B	C	D	他
		30%	40%	0%	0%	30%
2	学校は、保護者や地域の声を教育にいかそうとしている。	A	B	C	D	他
		55%	25%	0%	0%	20%
3	保護者・地域からの問い合わせや来校者に対して、教職員は誠実に対応をしている。	A	B	C	D	他
		65%	15%	0%	0%	20%
4	子どもたちを大切にしている教育が行われている。	A	B	C	D	他
		60%	20%	0%	0%	20%

5	気軽に学校へ足を運べる環境が作られている。	A	B	C	D	他
		45%	30%	5%	5%	15%
6	学校は子どもの安全確保に努める取り組みを十分行っている。	A	B	C	D	他
		65%	15%	0%	0%	20%
7	学校は、地域と連携した取り組みに積極的である。	A	B	C	D	他
		65%	25%	0%	0%	10%
8	子どもはあいさつができています。(学校・家庭・地域)	A	B	C	D	他
		50%	30%	10%	5%	5%

(集計総数40名)

○児童アンケート

成果

- 1 「学校が楽しい」、2 「友達と仲良くしている」が非常に高い。
- 3 「勉強がわかる」はわかる、よくわかるを合わせると90%となる。
- 5 「工夫して教えてくれる」、6 「努力を認めてくれる」、7 「困っていたら助けてくれる」
- 10 「命の大切さ、社会の決まりを教えてくれる」が高い。

課題

4 「自分の考えを発表できる」は昨年から少し高くなっているが、比較的低い。

11 「家族に学校でのことを話す」、12 「家族は学校のことを聞く」が低い。

ほとんどの児童が学校生活を楽しいと感じ、教職員の指導に満足している。

自分の考えを発表することができる子を育てていきたいと教師は思っているが、苦手だと感じている子供が多い。ペア学習やグループ活動等工夫した指導をしているが、なかなか改善されない。今後も低学年時から発達段階に応じた、ペア学習や話し合い活動をする機会を増やし、自分の意見が言え自己肯定感の持てる子供を育てていきたい。



○保護者アンケート

成果

・Ⅰ『学校経営・教育活動に関するもの』は、概ね高評価である。
4「学校便り・学年だよりから子どもたちの様子がわかる」8「教職員は熱意をもって教育活動に取り組んでいる」9「教職員は子どもに親身になって対応し相談に応じてくれる」10「子どもが楽しく学校へ通学できている」の評価が高い。



・Ⅱ『家庭等に関するもの』では、7「授業参観に出席する」5「基本的な生活習慣がつくよう努力」1「学校からの文書は読んでいる」が高い。

課題

・Ⅰ『学校経営・教育活動に関するもの』では、6「学校の施設、設備が整備されている」が比較的低い。
・Ⅱ『家庭等に関するもの』では、4「読書をするような環境作り」が低い。

考察

・学校経営・教育活動に関しては概ね高評価である。学校の方針等を保護者に理解して頂けてると考える。担任が学級通信を発信したり、教職員が熱心に子供に関わっていることが評価されている。これからも誠実に対応していくことが大切である。

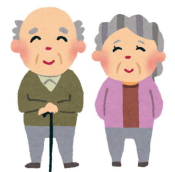
・トイレについては毎年、汚い・暗い等の意見がでてくる。引き続き掃除の徹底、用具の取り替え時期について改善していく必要がある。

・家庭教育では、4「読書をするような環境づくり」が昨年同様低い。学校では司書の取り組み等により図書室が整備され、本を借りる児童が増えていることから、家庭でも読書を習慣づけられるような取り組みを考え、家庭に啓発していく必要がある。

○地域住民アンケート

成果

・ほとんどの項目で高い評価を得ている。
・3「保護者・地域からの問い合わせや来校者に対して、教職員は誠実に対応している」
4「子供たちを大切にしている教育が行われている。」が特に高評価である。



課題

・1「教育目標・方針や教育活動などをわかりやすく伝えている」では、わからないを選択する人が多い。
8「子供は挨拶ができる」が比較的低い。「その他」(分からない)を選択する人が多い。

考察

・本校の教育、教職員の対応など、地域の方々には理解を示してくれている。

・挨拶については、「よくできている」という回答がほとんどであるが、「できていない」という意見もある。教職員による指導や習慣づけ、家庭への啓発が大切である。

・学校に子供や孫がいない場合、学校の様子が分からないという方も多い。HP や連絡メールを活用するなど、広報活動について検討が必要である。

・コロナ禍もあり、教職員が地域に出向いたり、お世話になっている方を学校に招いたりすることがなかなかできなかった。感謝の気持ちをプレゼント等で伝える等工夫して行ったが、今後、地域と学校協力して行えるような取り組みを考えていきたい。

いただいたご意見は、今後の学校運営に生かしてまいります。

譲ってください

小さくなっていらなくなった**制服、体操服、上ぐつ、体育館シューズ等**がありましたら、学校にお譲りください。保健室で必要な時に使わせていただきます。

よろしくお願いします。